

かきとかぎ

なまえ)



☆ていねいに なぞりましょう。なぞったら、こえにだしてよみましょう。

さるの だいじな
かぎの たば
げんかん うらぐち
まど とだな
どれが どれだか
わからぬい



てんてんのしんごを
あか〇でかこたてみまごひ。

☆てんてんがつくことばと、つかないことばを くらべてよみましょう。

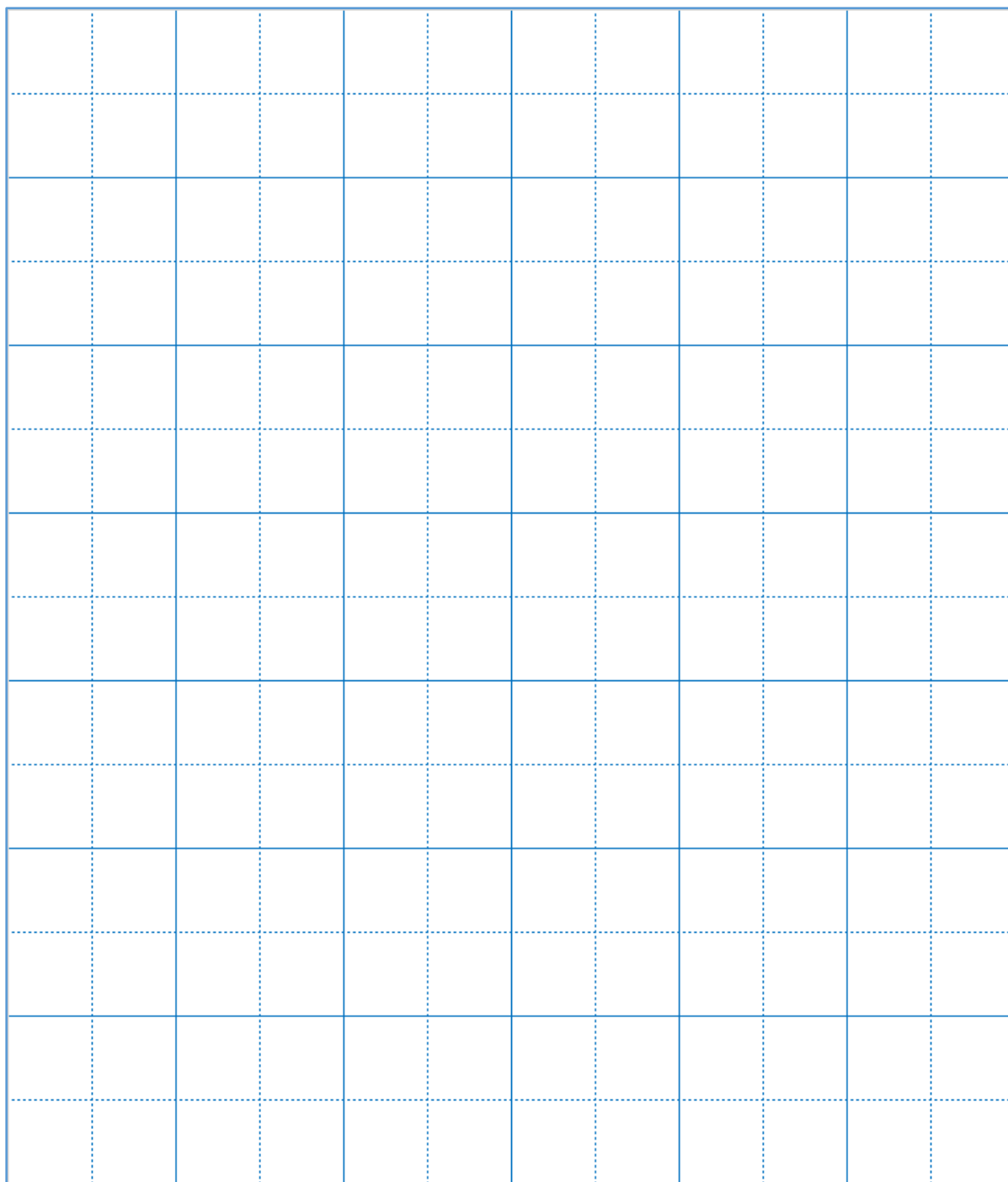
さる 	かき 	こま 	ふた 
さる 	かき 	こま 	ふた 
さる 	かぎ 	こま 	ふた 

☆てんてんがつくことばを、かいてみましょう。(うらのますに)

《れい》

す	ず	。							
ば	す	。							

てんてんは、
2のお入をこかまみごひ。



ねことねっこ

なまえ)

☆ていねいに、なぞりましょう。なぞったら、こえにだしてよみましょう。

ねこが いっぴき、
はらっぱ はしる。
ねっことびこえ、
ばつたと かけっこ。



ちいさい「っ」は、こえにはださない、つまるおとです。
てきたきながらよんで、かくにんしてみましょう。

ねこ ねっこ きつね きつて

はらっぱ いっぴき てっくん しっぱ

☆ちいさい「っ」「が」がつくことほき、みつけてかきましよう。(うしろのまです)

《れい》

ら	っ	こ	。				
ば	っ	と	。				

ちいさい「っ」はこのおんやにかきましよう。

